


就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	トラスト	事業所番号	2311401059
住所	愛知県名古屋市長区瑞穂区彌富通1丁目45番地	管理者名	向田 由紀子
電話番号	052-715-8896	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：トラスト</p> <p>実施日程：令和8年3月11日</p> <p>実施した概要：愛知障害者職業センター職員による「JST」に関する研修を受講したサビ管が、研修内容を踏まえ、職業指導員と共に、利用者に対して「職場で謝る」のテーマで勉強会を実施した。</p> <p>利用者数：11名</p>	<p><活動の様子></p> <p>職員がホワイトボードや配布資料を使用し、ロールプレイなども全員で行いながら、意見を出していただいた。最初は緊張していた利用者様も勉強会が終わる頃には自然と顔がほころんでいた。</p> <p>※勉強会を行っている写真を添付</p> 
<p><目的></p> <p>JST（職場での対人スキルトレーニング）を行うことで、一般就労を目指す方のために、相手の気持ちや考えを理解するヒントを探るとともに、自分の気持ちや考えを職場の上司や同僚にうまく伝えられるようになる。就労Aでも作業をする中で、対人スキルトレーニングを行うことができる。</p>	
<p><成果></p> <p>「職場で謝るのはどんな時？」「ミスをして謝ることができた時の自分の気持ちと相手の気持ちは？」などの質問に対し、沢山の意見がありました。利用者様全員で良い例、悪い例のロールプレイを行ったことで、両方を対比させ、言い訳をせずに素直に謝ることが重要で、それが人間関係が円滑になるポイントだとの意見に殆どの利用者様がうなずいていました。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>一般就労に向けて、職業生活を円滑に送るためには、上司や同僚とのコミュニケーションが大事な要素の一つであり、特に今回のテーマの「職場で謝る」は、誰でも経験することであり、身近な題材なので取り組みやすかったのではないかと思います。謝るときポイントとして、ミスを指摘された時点ですぐに謝ること、謝る際の姿勢や表情に注意すること、ミスした後の対処を上司に確認することなど、今回の研修で学べていただけたら幸いです。障害者職業センターのホームページにJSTをはじめとした各種支援マニュアルを掲載しているので、必要に応じてご活用ください。</p>	
連携先企業（担当者）	愛知障害者職業センター 柚木心平

利用者からの意見・評価

<p>「職場で謝る」の勉強会を通じて、「この研修をやったことで、謝りやすくなった。」「全員が優しくなり、謝れる環境ができるような気がする。」「人間関係が円滑になる。」などの声が聞かれました。</p> <p>また、これまで利用者様間で、失敗しても素直に謝れなかったり、謝ろうと思いつつタイミングを逃してしまうことがあったが、この研修を機に、謝ることにそこまで勇気が要らなくなったとの意見も聞かれました。</p> <p>職場での人間関係づくりのために、謝ることの大切さを知り、研修を受けて良かったと全体的に高評価でした。</p>
--